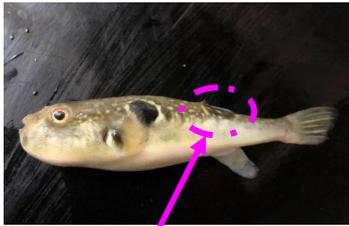


**Yamaka Topics ヤマカトピックス**

**能登でトラフグ稚魚の放流**



背鰭をカット

日本でもトップレベルのフグの産地である能登。フグ漁獲量トップ10の産地には輪島市、七尾市、志賀町がランクインしています。しかし、漁獲の多数をゴマフグ、サバフグが占めています。付加価値の高いトラフグの漁獲量増加を目指し、今回、七尾湾で稚魚の放流が行われました。元々、七尾湾は日本海におけるトラフグの産卵場所の一つであり、その他、若狭湾や八郎潟周辺などがあります。トラフグは日本海を広範囲で回遊し、親となって産まれた海域に戻ってくるとされており、放流したトラフグも大きくなって石川県沿岸に戻ってくることが期待されています。放流した魚の移動や回収率の調査を行うため、今回放流した魚は背鰭をカットしてあるそうです。

**捕鯨再開**



反捕鯨の国際世論が厳しい中、「日本の食文化」や「日本の主張」を守るべく、IWC（国際捕鯨委員会）を脱退して日本の商業捕鯨が始まりました。持続可能な有効な天然資源として期待されます。しかし言うまでもなく、クジラの国内消費量は格段に下がっており、需要を再び喚起するにはハードルが高いという意見も。商業捕鯨の採算性やクジラ漁師の人材育成なども問題は多く、荒波への船出となりました。

**8月の主な魚**

魚種	県内産地
コゾクラ	金沢、能登
岩カキ	能登、
アカレイ	能登
バイガイ	珠洲
アカイカ	金沢、美川
サザエ	輪島、西海
トビウオ	美川、押水
スズキ	金沢



**入荷状況**



8月一杯は底引き網が禁漁です。

刺し網や定置網主体の入荷になります。

地物**コゾクラ**(ぶりの幼魚)入荷しました。

(通常 100~200g) 煮つけに。入荷少なめ。

**岩カキ**はお盆を境に量、質ともにピークを迎えます。(8月いっぱい 能登)

**カレイ**や**バイガイ**などは刺し網で漁獲されます。バイガイの現在の入荷は島根産がメイン。(能登、珠洲) **アカイカ**は長崎からの入荷が多いですが、地物の入荷が増えてきます(美川、金沢)

**サザエ**の入荷は潤沢です。**スズキ**も順調に入荷。価格も割安。焼き物などに。

**トビウオ(カクトビ)**はあっさりとお刺身で。**マルトビ**はフライなどで。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。